

## 令和2年度「学校自己評価(保護者評価)」アンケート結果

- ・回答数は223通で、全家庭数に対して84.5%の回答が得られた。11月下旬から12月上旬かけて実施。
- ・評価は、4…当てはまる 3…だいたい当てはまる 2…あまり当てはまらない 1…当てはまらない とした
- ・数値は、その評価をした件数を回答数で割った数を百分率で表したものである。
- ・アンケートでは「わからない」と回答する項目があったため、また回答がなかった項目があったため、各設問の回答率の合計が100%にならない。

実施内容	学校評価の観点	設問	評価(%)				
			4	3	2	1	
<b>Iについて 敬愛</b> ○あいさつの響く環境づくり ○人の心を思い、人とかかわる力をつける学級や学年の活動の充実 ○「めいりんタイム」の充実 ○自分の「ことば」で伝える場面づくり	1	履き物揃え、気持ちのよいあいさつ、時間厳守など、規律ある集団生活ができるようにする。	お子様は、学校で左記のような規律ある集団生活ができていますか。	44	49	4	0
	2	交流活動、学級・学年活動などを通して、ことば遣い、心遣いを大切にしながら、よい人間関係を自分でつくり、楽しいと思える学校生活を送れるようにする。	お子様は、よい人間関係を自分でつくり、楽しいと思える学校生活を送っていますか。	56	36	4	2
	3	学年の発達段階に応じた人権教育や性教育の学習を通して、人権や命の尊さを分かるようにする。	お子様は、人権や命の尊さを分かるようになっていきますか。	52	45	3	0
	4	不安や悩みを相談する窓口が分かり、相談しやすい雰囲気をつくる。	お子様または保護者の方は、不安や悩みを相談する窓口が分かり、学校が相談しやすい雰囲気をつくっていると思いますか。	28	48	17	1
<b>IIについて 窮理</b> ○①～④の視点での授業づくり ○教科のつながりを意識した授業の工夫 ○「節のある授業」の実践	5	教材や学び合いの場を工夫し、授業が分かりやすいと思えるようにする。	お子様は、分かりやすい授業を受けていると思いますか。	21	57	9	3
	6	自分のことばで発信(書く・話す)する活動を設定し、友と学ぶことでよかったと思えるようにする。	お子様は、友と学ぶ嬉しさや楽しさを感じていると思いますか。	50	37	8	2
	7	学習課題やToday's Goalなどを明確に提示することで、本時のねらいをはっきりさせ、生徒が自ら目的意識や問いをもてるようにする。	お子様は、自ら目的意識や問いをもって授業に臨めるようになってきていると思いますか。	19	49	24	2
	8	各教科や総合的な学習の時間、学級活動で学んだことをかかわらせて考える場面を設定し、様々な事項を結び付けて発信できる力をつける。	お子様は、左記の学習等から、様々な事項を結び付けて発信できる力をつけていると思いますか。	14	49	28	2
<b>IIIについて 実践</b> ○『明倫の心』を日常生活で実践できる意識化 ○目的を明確にした特別活動の実施 ○自分の生き方を追究するキャリア教育の実践	9	清掃活動、部活動、自分の足で登下校するなど、毎日粘り強く何かを継続することを通して、心身を鍛え、辛いことにも負けない強い心をつくる。	お子様(または本校)は、左記の活動を通して、心身を鍛え、辛いことにも負けない強い心をつくっていると思いますか。	40	48	10	1
	10	目的を明確にした特別活動を実施し、自治の力をつけ、自らの方針を示して進める生徒会活動ができるようにする。	お子様(または本校)は、係活動や様々な行事に目当てをもって、生徒会活動ができていますか。	44	45	7	0
	11	自治会や公民館と連携しながら、二中フォーラム、二中祭、学活、総合などを通して、地域から学び、その学びを地域に発信できるようにする。	お子様は、地域や講師の先生の話から、楽しさや学んだことをおうちの方に話しますか。	33	37	21	7
	12	進路指導やキャリア教育を系統的に位置付け、自分らしい進路実現を自己決定できるようにする。	お子様(または本校)は、自分らしい進路実現を自己決定できていると思いますか。	24	38	23	6

## 令和2年度「学校自己評価(生徒評価)」生活アンケート結果

- ・11月下旬から12月上旬かけて実施。
- ・数値は、その評価をした件数を回答人数で割った数を百分率で表したものである。

あなた自身の行動について、数字を記入してください。

**4**：当てはまる **3**：だいたい当てはまる **2**：あまり当てはまらない **1**：当てはまらない

	評価項目	評価(%)			
		4	3	2	1
1	はっきりと大きな声で挨拶をし、会釈や返事がきちんとできている。	48	44	7	1
2	自ら気づきをもって無言清掃を行おうとしている。	48	41	9	2
3	自分に任された学級や生徒会などの活動をよりよいものにしようとしている。	56	35	8	1
4	履き物・服装を整えて、学校生活を送っている。	72	24	3	1
5	朝読書・チャイム着席など時間のけじめのついた行動を行っている。	52	38	9	1
6	宿題や課題などの提出期限を守るとともに、学習内容が理解できるように前向きに家庭学習に取り組んでいる。	38	39	17	6
7	授業中や集会などで、自分の考えを発表したり、友達とかかわったりしようとしている。	31	44	21	4
8	お互いの良さを認め、仲間を大切にしようとして、努力している。	70	24	5	1
9	地域に目を向け、地域での活動にしっかり取り組もうとしている。 「地域に役立つ二中学生」～総合学習やボランティア活動、通学路清掃など～	30	41	25	4
10	自分のもてる力を出して部活動を行っている。(部活動に参加している生徒だけ答えてください。三年生は部活動に参加していた時期で評価してください)	75	20	4	1

クラス全体・全校の様子を振り返って

※ クラス全体・全校の様子を振り返って、1～8の項目について、

**3**：1学期よりも向上した **2**：1学期とほぼ変わらない **1**：1学期より後退した

	評価項目	評価(%)		
		3	2	1
11	はっきりと大きな声で挨拶をし、会釈や返事をしている。	68	27	5
12	自分たちから進んで気づきのある清掃を行おうとしている。	56	36	8
13	自主的な生徒会活動・学級の活動がなされている。	63	31	6
14	履き物・服装を整えて、学校生活を送っている。	63	31	6
15	朝読書・チャイム着席など時間のけじめのついた行動をしている。	54	38	8
16	授業中や集会で、友だちとかかわったり、発言・発表を聞き合ったりし、それを受けて考え、進んで発言・発表しようとしている。	56	39	5
17	仲間を認め合う雰囲気があり、自ら進んで伸び伸びと活動できる学級や学校になっている。	66	27	7
18	地域に目を向け、地域での活動にしっかり取り組もうとしている。「地域に役立つ二中学生」総合学習やボランティア活動、通学路清掃など	39	53	8

## 学校自己評価のまとめ

### ■「敬愛」部門

生徒支援や生徒指導について一定の評価を得られたと考えていますが、次の点について研究と検討を進めます。

- (1) 個々の生徒が困っていることを相談する場合、窓口が明確になっていないというご指摘をいただきました。相談の窓口は担任をはじめ、校長、教頭、養護教諭など話しやすいところからご相談ください。また、相談員、スクールカウンセラー及び各相談機関を紹介できるようにしております。
- (2) 担任と学年、生徒指導係を交えた組織的な迅速な生徒指導を行い、これからも保護者の方と情報が随時共有できるようにしていきます。
- (3) 教育相談での生徒との対話、アセスやQU等の客観的データから、外から見えにくい生徒の心の状態を総合的に判断して支援していきます。

### ■「窮理」部門

授業で、「友と対話をしながら追究したり、自ら問いを立てたりすることが苦手である」と思いをもった生徒に対する支援を2学期の授業改善の課題として取り組んだ結果、一定の向上が見られました。また授業の分かりやすさについても一定の評価が得られました。しかし、教科によっては授業が分かりづらいというご指摘もいただきました。生徒が目的意識や問いを持てるようになり、友と学ぶことが楽しいと思えるような授業づくりを、研究部かつ教科主任会が中心となり研究していきます。

- (1) 本時のねらいがわかり、問いを持てるための学習問題や学習課題の設定の工夫。
- (2) 相互に意見を交わし、他との関わりを実感しながら自らの考えを深めていけるような学習活動の工夫。

### ■「実践」部門

半数以上の生徒は1学期よりもクラスや学校全体で学校生活をよくしていこうとする仲間の姿があったと評価しています。生徒会企画の明倫週間が効果的に働き、生徒自身がよりよいものを求めながら学校生活を送れたと考えています。また、自分らしい進路実現の自己決定について研究していきます。

- (1) 成績と進路を隣り合わせにする進路指導ではなく、自分の将来に対して足りないものを補い、良いところを伸ばすために勉強する意識をもてるようにする。
- (2) 保護者の方と共に進路について考える機会を今後も継続していく。

保護者の皆様、アンケートへのご協力ありがとうございました。以上ご報告とさせていただきます。